



(12月定例会)



第16期 与那原町議会議員（任期：平成21年5月～平成25年5月）

- 定例会の概要……………2P
- 一般質問…………… 3P～14P
- 政務調査研修報告…………… 15P
- 広報委員活動を振り返って・他… 16P

3月定例会
3月8日開会

第97号
平成25年3月15日

- あなたも議会を傍聴しませんか。（議会日程は議会事務局へ 945-5775）
- 会議録を各区公民館・図書館に配布しています。

平成24年与那原町議会 第4回定例会議決一覧表

事件番号	件名	議決の結果
議案第43号	与那原町税条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
議案第44号	与那原町固定資産税の課税免除に関する条例	原案可決(全会一致)
議案第45号	与那原町都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
議案第46号	与那原町営住宅等の整備基準を定める条例	原案可決(全会一致)
議案第47号	与那原町営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全会一致)
議案第48号	与那原町水道法施行条例	原案可決(全会一致)
議案第49号	与那原町公共下水道の構造の技術上の基準等に関する条例	原案可決(全会一致)
議案第50号	平成24年度与那原町一般会計補正予算(第6号)	原案可決(全会一致)
議案第51号	平成24年度与那原町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第52号	平成24年度与那原町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第53号	平成24年度与那原町水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第54号	南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び南部広域市町村圏事務組合規約の変更について	原案可決(全会一致)
陳情第6号	板良敷区字誌刊行作製費補助金要請について	趣旨採択(全会一致)
陳情第24号	平成25年度福祉施策及び予算の充実について(要請)	採択(全会一致)
陳情第25号	平成25年度幼稚園就園奨励費補助金に関する陳情	採択(全会一致)
陳情第27号	「尖閣諸島、沖縄への中国の領海侵犯・侵略行為は絶対に許さない」という県民大会の開催を求める陳情書	不採択(全会一致)



平成二十四年十二月十二日より十六日までの五日間の日程で第四回定例会が行われ、左記議決一覧表のとおり決定されました。主な議案は一般会計予算の補正で、

審議の際に議員からは次の質疑があつた。
【問】 防犯カメラ設置工事、その中身は。

二二一万二千円の予算にな
校、コミュニティーセンタ
ーです。中学校と東小学校
には設置済みであります。
あかぎ児童館、与那原小学
校、阿知利・浜田の両保育所、
子供の安心、安全に最大限
の配慮を払つて、今回の補
正に至りました。

【答】 自立支援給付費のほうで三一九六万円の増額とな
っております。理由としま
しては、利用者の増です。
前年に比べ、一五名の増で
そのうち六名が転入という
正の理由は。

【問】 心身障害者福祉費の扶助費三一九六万一千円の補
正の理由は。

【答】 学校給食まかない費、五名に増えたため、給付費
利用している人が一名から
が見込みよりも上がりまし
た。

【問】 一〇〇万円増の理由は。

【答】 児童数の見込み違いが
あります。収入一〇〇万
円の増がありました。で
ので、その分をまかない費
に計上しています。

【問】 今回のまかない費の増
が給食費の増になるのか。
保護者への周知は。

【答】 給食費に変更はありません。十一月に保護者説明
会を行いましたが、その際
に、文書でお知らせしました。

【問】 各小学校と中学校における扶助費の減の理由は。
【答】 前年度は全児童数に対
して平均二十二%の申請が
あり、今年度は三〇%の予
算で計上していました。実
際、今年度も従来と同じ率
の申請でしたので減額とな
りました。



東浜パークゴルフ場について

比嘉 徳雄 議員

比嘉議員 パークゴルフは子供からお年寄りまでが出来る幅広いスポーツで、健 康面や人事交流で町民が一 体となるスポーツです。平 成二十二年十二月議会でも 管理運営について質問を致 しましたが、時間の経過と 共に環境も変化し、先が見 えない状況です。質問と致 しまして、①パークゴルフ 場の指定管理の状況はどう なっているか。②町民に對 する利用料金の優遇はどう なっているか。

新垣企画財政課長 西原、

与那原マリンパークにつきましては、マリーナを除いたまきらきらビーチ、船だまり、パークゴルフ場を含ん

うです。②については、現 在、沖縄県に対し、本町よ り指定管理者への調整依頼 事項を提出することとなつ ております。関係課等から調整 事項、要望事項等の取りま とめを行っています。その 中において町民割引もしく は町民への優遇措置などの 実施等を要望する予定とな つております。

指定管理業者との契約は 三年のようですから、三年 後にまたどうなるかという ことが出てきますので、町 の地元の要望としてはパー クゴルフ場については強く 申し入れております。よつ て、指定管理者が決定し次 第、県と一緒にいろいろ な条件をつけて、また 所が高台に確保されている



東浜パークゴルフ場予定地

重要事項の文書 引き継ぎについて

比嘉議員 民間企業であれ ば当然人事異動の際、重要

津波避難道路 について

比嘉議員 東日本大震災後

いろいろな条件をつけて、また 尊重してもらえるようにこ れからの交渉も進めていき たいと思っております。

所が高台に確保されている と思います。質問と致しま して、津波避難指定場所ま での草刈り、外灯の設置等 は十分か。

照屋総務課長 災害はいつ

起こるかわからないわけで すので、夜中ということも

あるということで、全体を 切り離してやるということに 対して非常に難しい要素が



津波避難経路

だシンボル緑地等を一括で 指定管理するため、沖縄県 は現在、県議会に指定管 理者の指定について議案を提 出している所でございます。

指定管理業者に委ねる方針 が基本的な方針のようです。

事項は文書引き継ぎし、担 当が変わっても案件の処理 は完結まで永遠と続くもの になりますかと考えておりま す。質問①課長、職員等 の人事異動に伴い、重要事 項は文書で引き継がれてい るか。②重要事項文書は上 司の確認がなされているか。

に伴う重要問題、懸案事項 は引継目録を作成し、重要 文書は永年保存を行ってい ます。②与那原町事務決裁 規程におきまして、一般職 は課長決裁、課長職は副町 長同席で行なっております。

た避難表示とあわせて取り 組んでいきたいと考えてお ります。避難道路につきま しては当然町のほうでやる んですが、その後の草刈り などか維持管理については、 ゼひその地域でお願いをし たいと思っております。避 難訓練等に備えての草刈り であったり、CGGの中での 草刈りであったり、この 避難経路について周知させ るためにも、ゼひ草刈り等 の維持管理については地域 でやつてもらいたいと考え ているところです。

ご指摘のように外灯の設置 については大変重要なこと になりますかと考えておりま す。現在、本町として考 えているのは、太陽光を使つ

**特別職、四年に一度の退職金、驚きの金額（一
千四百万円）である、市町村総合事務組合議
会で議論を図れ！給与体系も見直しを！**



あるのかということにつきましては、当然議論の必要があるかとは思います。

山口議員 行財政改革の中
にこの問題は入っていない
が、何故か。

照屋総務課長 与那原町と

山口議員 この退職金制度は昭和三十三年に制定されている、この制度それ自体がもう金属疲労しているわけです。当時の背景と現在の状況とは違う、世の中の流れは、これを、先駆けて沖縄県内で討議して頂きたい。そういう提案は町長に

は、時代の流れを直視しながら捉えていかないと不毛な論議の論争をすることに成りかねない。

照屋総務課長 特別職退職 金は、沖縄県市町村総合事務組合特別職等の職員の退職手当支給条例に基づき支

給されている。今後、退職金についてどのような性格、そしてどのような意義があ

古堅町長 首長の退職金が高いというご指摘がありま
した、また片や町長の給料は安いという指摘もありま

は全くない、職務職責に応じた分相応なものはあつてしかるべきである。議論を望む。

山口議員 やはりこれは行財政改革の一つの課題に入ると思います。全体をみて取り組んでいく用意も必要である。

して直ぐに実施できる問題ではあります。全体をみて項目として入っていない。山口議員 やはりこれは行財政改革の一つの課題に入ります。全体をみて取り組んでいく用意も必要

して直ぐに実施できる問題ではあります。全体をみて項目として入っていない。山口議員 やはりこれは行財政改革の一つの課題に入ります。全体をみて取り組んでいく用意も必要

わけですけど、そういう意味は全く出ては来なかつたのです。事務組合の中で条例化されていきますので議論をしてこれからどう改めていくかということもあるかもしれません。現状において

した。課長から説明がありましたが、よういろいろな議論をする必要があるとは思いますが、現状の段階で市町村会の総合事務組合の中でのこういう議論とい

町職員の採用、特別枠という方法もあり得るのではないか。

照屋總務課長 町長は、職員分限懲戒審査委員会に該問をし、その答申に基づいて行なつてゐる。委員会は

町職員分限処分、
町民目線から見て
不備や問題点がある。

確保するという観点から、一次試験のやり方については十分検討の余地があるうかと考えているところです。

照屋総務課長 心情的には
十分理解できますが、公平
性の観点から、厳しい状況
にある。ただ多様な人材を

が大事ではないのか。次に、地域活動などの貢献度、且
体的にはスポーツ関係や芸能関係等に秀でたものなど
が考えられる。

権社会を意識した対応になつてゐるかと思います。

いうことは考えられます
特別枠ということにはなら
ないと思いますが、地方分

照屋総務課長 二次試験、 町内出身者は有利に働くと

町職員の採用、特別枠という方法もあり得るのではないか。

も聞いている。町民から見
れば身内が身内を処分でき
るのかという話にもなる。

なると有識者を入れて、いろいろな意見が出て、その中で、山口議員の意見があつた。これは検討の余地があると

照屋 総務課長 やはり町の職員当然管理職でやると。県内ではそういう事例は異当ならない、本土のほうに

じる。何で役場の職員だけ
でやられるのか、識見者な
りを入れないのか。これが
出来ない、やつていなない理
由は何か。

うようなことは当然考えるべきかと思います。

沖縄女子短大の多目的広場への進出、進展はあるのか

長 沖縄女子短期大学が中学校用地を学校移転先の候補地として大学内で検討を行い、その候補地として決定したとの報告は受けておりますが、まだ詳細な交渉はおこなつておりますません。現在の土地利用計画及び都市計画では立地することが出来ませんので、しつかりと土地利用変更検討委員会の中で議論をし、都市計画変更のめどが立つた時点ですべてのものと考えております。



津波 弘 議員

福地副町長 担当課長から
御説明をしたとおりではございませんけれども時間的にかかっているのは先方は先方でまた学生への説明とか、それから評議員会とかいろいろ候補地の一つとして、それが手順があるようでございます。それで今まで時間がかかるつておりますけれども、ただ話としてはそういうことで今、そういった候補地の一つとしていろんな検討を向こうはなされているところで、途中でございます。

与東小、与中校沿岸側校門前に信号機設置と糸満与那原線、東浜橋前の信号機どうなっている

議員御指摘のよ
うな状況ですね、
車の減速を促す
期的には考えて
ような措置を短
いから考えてお
ります。それか
ら板良敷沿岸線

と糸満与那原線を結ぶ箇所には信号設置はもう与那原警察署のほうからも予定であります。これまで中島と港区を結ぶ線の信号機について押ボタン式にという話もあって、少し硬直状態が続いていたのですが、その信号機もそのままで板良敷沿岸線と糸満与那原線の信号を設置するということの回答を得てますので、平成二十四年中にはそこの箇所への信号機は設置できるものと思います。その信号機ができますと、東浜方面から来る中学生、東小学校の生徒がいても、一たんそこに信号機ができましたら、当然横断歩道も信号機の設置ということになろうかと思います。ですので、そこで渡つていただいて、その道をそのまま行けば中学校の北側に至りますし、東小学校にも至るということです。若干その安全性は保たれるのではないかと考えています。

LRT路面電車

新垣企画財政課長 LRT

路面電車について現在那覇市、南風原町との勉強会を実施し、情報交換や有識者を招いての勉強会等を行つてゐる状況でございます。

又来年度に向けて一括交付金を活用した本町の公共交通の計画などが出来ないかを検討しているところです。



津波古 国明 議員

平成25年度予算編成について

用することによって作れる意味から複合施設、多目的広場の件、すべて連動していくと思います。箱物ができた後の維持管理です。いろいろ方法や知恵を絞つて生み出さなければいけないし、また受皿をつくれるか。

津波古議員 「最少の経費で最大の効果」の基本理念に基づき、一層効果的な財源配分に努めるとあるが、二十五年度予算編成において、一括交付金も含め一件審査

津波古議員 保育園の統合問題などのような進め具合か。

伊集福社課長 平成二十四年八月に国の子ども子育て関連の三法案が成立、その中で市町村の役割等々見直さないとならない事業が出

しては、上の森公園の今後の複合施設建設事業、多目

を聞きたい。答弁におきま

しては、西原町との連携は

あります。

津波古議員 学校給食セン

ターやの民営化の審議はどのようになっていますか。

食センターの一部民営化につきましては、保護者説明会を十一月十四日、十五日に行いました。学校給食運営委員会の中でPTA会長並びに学校長を含めた形で検討した結果、一部民営化の結論に達しております。平成二十五年度より実施予定となっております。

場においての損害賠償請求の和解が成立、話によりますと示談という組合側と本町に賠償金が支払われると聞いております。その報告、内容をお聞きしたい。

津波古議員 商工会の要請に応じ一括交付金活用が実施されるその意義、他のいろんな活動、子供たちとの関連において、特に価値、重要性をどのように認識しているのか。一括交付金を利用する計画性はあるのか。

屋比久産業振興課長 町観光振興事業の一環として、若年交流を通して与那原町PRを図るとともに誘客と観光振興をつなげる。

与那原・西原町 漁業協同組合について

津波古議員 第四次総合計画において、本町特產品ヒジキ、ソディカ加工プラン

ド化を図り、①体質改善を

図るとありますが、どのように改善され、組合の自主的

な努力をされているのか。

事業が一括交付金の予算化も含めて計画性はあるのか。

②当組合は西原町と与那原町との協同組合組織である。

西原町からの助成はどのようになっているのか。組合員の構成あるいは補助金、負担金、交付金等において

西原町との連携はあるのか。
③当組合団体の組合長は本町の議会議員である。自治法に抵触しないか。
④南西石油流出事故において、行政と連携してヒジキ事業漁

請求、既に入金していただいたところです。

浜中町少年少女 交流事業について

津波古議員 商工会の要請に応じ一括交付金活用が実施されるその意義、他のい

ろんな活動、子供たちとの関連において、特に価値、重要性をどのように認識しているのか。一括交付金を利用する計画性はあるのか。

屋比久産業振興課長 町観光振興事業の一環として、若年交流を通して与那原町PRを図るとともに誘客と観光振興をつなげる。

親川通りについて

津波古議員 与那原五号線予定工事の遅れについて

城間まちづくり課長 石張

り全面舗装に変更したため、

舗装区間約一六〇メートル

平成二六年事業完了となる予定です。

度に民営化に向けてとありますのでそのようにお答えをお願いしたい。

古堅町長 一括交付金を利

津波古議員 学校給食セン

ターやの民営化の審議はどのようになっていますか。

西原町からの助成はどのようになっているのか。組合員の構成あるいは補助金、負担金、交付金等において

関しましては、三八万円を

度に民営化に向けてとありますのでそのようにお答えをお願いしたい。

上原学校教育課長 学校給

共同墓地開発に対する 町の指導と管理体制は?



当真聰 議員

青田住民課長 墓地開発につきましては、総合計画や国計画等の各種計画に基づき適正化を図り、町民の福祉向上に寄与したいと考えております。また墓地管理基づき、墓地の適正な配置や集積化に取り組んでいきます。開発の場合、町としての認可及び確認事項等であります。が、墓地経営の許可については現在沖縄県が許可権限を持つております。県への経営許可申請書の添付書類として市町村町の意見書が必要となっております。本

町では各種開発行為に係る基準を満たしているか。農地との関係を確認し意見書交付を行っております。意見書の作成に当たっては、墓地等の分布状況、事業計画等との関係、公衆衛生上、支障があるか等付近住民や区長の意見も確認しております。また、当添区での開発については、開発行為そのものが県の許可事業となつておりまして、変更申請も出されており、それに基づいて事業を行なつていていると考えております。

当真議員 県が許可し開発されている場所は町内の土地であり、町としても目を配る必要があると思います。開発している場所を確認するとか開発している業者と会って話し合う等の行動はされたのですか。

開発行為そのものは、県の許可事業であります。現場を確認します。工事期間中に、手の方から赤土流出等の確認が出来た場合には担当職員が現地に赴いて土砂流出の防止策等がとられているかの確認は行なっております。

城間まちづくり課長 墓地の開発自体は与那原町墓地開発指導要綱に基づき指導をされております。その開発面積が五百平米を越えるときは、与那原町切り盛りも合議が回ってきます。その中で道路、排水路等の確認、それから土地の流出の対策、隣接地への冠水浸水がないなどの確認。それと一番大きいのは近接地域住民とのトラブル防止のための地域からの同意書の確認を行い、出についての主管は保健所になりますが、今回については、漁組のほうから連絡が講じられているかの判断のもとにまちづくり課と譲してしっかりと墓地計画に取り組んでもらいたい。

与那原小学校・和式トイレの全面改修を早急に



喜屋武一彦議員

上原学校教育課長 与那原 小学校のトイレ便器の総数は、体育館を含め五十八個となっています。これまで議員や保護者の皆さんから和式トイレを洋式に改修する要望がありましたので、二十三個の和式を洋式に変えてきた経緯があります。現在は洋式が二十三ヶ所、和式が三十五ヶ所となっています。今回、議員の要望がありまして、学校現場の校長先生と協議をしております。学校長も、現状を踏まえて洋式化を進めることについては同様な意見でありました。しかし日本、アジア文化を残すため、どうしても和式トイレも残してもらいたいという要望がありまして、今後のスケジュールとしまして、低学年につきましてはすべて洋式化にし、高学年の分については、当面は和式も一部残した形で整備を進めていきたいと考えています。今後の方針としましては、五ヶ所のうち二十四ヶ所を



与那原小学校



与那原東小学校に設置された防犯カメラ

防犯カメラの設置により事故、事件、犯罪の未然防止が考えられるが設置の考えは

上原学校教育課長 学校施設の防犯カメラの設置状況は、まず与那原中学校四台、東小学校につきましては五台設置しております。今回、与那原幼稚園、そして与那原小学校の両方を検討しております。カメラを設置する目的としては、まず一番目に外部からの侵入者に対して、カメラが設置されているというだけで撮られているという意識を持たすことで犯罪を未然に防止する目的、また犯罪等が発生した場合、記録画像が残っていることから侵入者の犯人特定ができるようになっております。以上の目的のように未整備の与那原小学校、幼稚園の二ヶ所につきまして整備を検討しております。今回、皆さんのご指導により防犯カメラを御承認いただきましたので発注に向け取り組んでまいりたいと存じます。



県有地の土地利用計画変更 町益を最優先に実施せよ!

かどうか。

城間まちづくり課長 県が

公募による土地の分譲方式、
町案はSPC特別目的会社
を設立し、出資するディベ
ロッパーを集い土地を購入

公共、民間複合施設建設事
業を展開していく、手法こ
そ大きく違うが、現在土地

利用計画変更検討委員会で
検討中であり、十分整合は
図れると考えております。

識名議員 県の一括交付金

を活用した平成二十四年度
のマリーナ地区の整備状況、
ニーズ調査において再度意
向調査を行つており、平成

二十六年度からの各施設用
地の公募に向け、分譲用地
造成費の平成二十五年度予
算要求を行つているとのこ
とです。

識名議員 町の先端都市機
能整備事業、可能性調査、
これは公社の予算ですが、
これとの整合は図られたの

線、それから臨港道
路一号、二号、三号
と水路沿い、ここは
非常に暗いので、ラ
イトアップを考え
もらいたいが。

城間まちづくり課長

第一期、二期分譲
地内の水路沿いの証
明灯の設置がなく、
既存の防犯灯では暗
い。照明灯の必要性
を感じており東浜の
メーンストリーである幹線一号线も含め

事業等がないか検討
して、設置可能な補助
事業等を行つてまい
たい。

識名議員 幼稚園、認可
保育園や保育ママ
が増えれば待機児童
は解消されると考
えるが、このような保
育施設がふえない背
景には、財政の措置
のみではなく、保育
士の確保も重要な課
題と考えております。

トの協定書。地元の条件整
備を優先にやる。協議をし
て土地利用の変更も決める
という協定になつてゐるが、
忘れ去られてゐる。土地利
用の変更、町の提案を県に
のませるべきではないか。

古堅町長 協定書を今、確
認したら、この協定に定め
のない事項、疑義を生じた
場合、協議して定めると
いうことで、一日でも早く執
行するよう強く申し入れ
たい。

伊集福祉課長 認可
された保育園、認定
こども園等々、市町
村が認可できる小規
模保育園や保育ママ
が増えれば待機児童
は解消される

等を行つて予定です。
六百二十二万円で、ヨット
プレジャーボート、遊漁船
等を保管する浮き桟橋の整
備を行つてます。

一括交付金、補助 事業、公社資金を 活用し整備を急げ

識名議員 施設型給付と地
域型保育給付で財政支援を
するということで待機児童
の解消につながるのか。

伊集福祉課長 認可
された保育園、認定
こども園等々、市町
村が認可できる小規
模保育園や保育ママ
が増えれば待機児童
は解消される

トの協定書。地元の条件整
備を優先にやる。協議をし
て土地利用の変更も決める
という協定になつてゐるが、
忘れ去られてゐる。土地利
用の変更、町の提案を県に
のませるべきではないか。

古堅町長 協定書を今、確
認したら、この協定に定め
のない事項、疑義を生じた
場合、協議して定めると
いうことで、一日でも早く執
行するよう強く申し入れ
たい。

伊集福祉課長 認可
された保育園、認定
こども園等々、市町
村が認可できる小規
模保育園や保育ママ
が増えれば待機児童
は解消される

トの協定書。地元の条件整
備を優先にやる。協議をし
て土地利用の変更も決める
という協定になつてゐるが、
忘れ去られてゐる。土地利
用の変更、町の提案を県に
のませるべきではないか。

本町の環境教育、 工コ教育の現状はどうなつて いるか

當間教育指導主事 子供た
ちに自然エネルギーの利用。

雨水の再利用をすることを
意識させ、火力発電以外の
どの雨水を再利用する省工
業の啓蒙につながると、考
えていています。

トヤード等の整備工事を年
度内で契約し、次年度へ繰
り越す予定。平成二十五年

度の事業計画は、五億九千
のマリンタウンプロジェクト

識名議員 平成八年、県と
西原町と引き続き道
路照明灯の設置要望
を行つており管理棟、ボ

ー

を行つて

いた。



上原 晃議員

将来のまちづくり構想 どのように考える！

どうか。二、三年に一回
いろんなイベントを含め、
産業まつりが出来ないか。
将来どのようにお考えなの
かお伺いします。

与那原町を朝日の町として取り組む考えは！

大所高所から将来に向けてどう位置付けるか。知識も専門的な分野から与那原らしい、与那原の特産といいうものを掘り起こすべく、これからも一生懸命真剣に取り組んでいきたいと考えております。

五三〇名の定員から六〇五名になる予定で待機児童はかなり改善されると見込まれております。保育園増設については、長期的な見通しが必要であることから慎重に検討していくかなければ

いといけないと 思います
産業まつりにつきましては
与那原の規模において祭り
が可能か、ちゃんぷるー市、
軽トラ市、ファーマーズも
絡めてやつたらどうかいろ
いろ意見を聞いた上で取り
組んでいきたいと思います。

す。夏場とか春先はいいん
ですが、冬場になるとやは
り寒さも厳しくなりますし、
出来る期間とできない期間
があるかと思いますけれど
も、そういうのがあれば健
康増進につながってくるも
のだと思つております。

伊集福祉課長 待機児童の状況ですが、子育て支援の状況はどうなっているのか。今どのようにお考えなのか。

諸課題の解決策などを検討していきたいと考えています。屋比久産業振興課長 道の駅につきましては、マリンタウン地区の土地利用計画とともに非常に密接に絡んできますのでそういうものが可能かどうか十分検討しな

見ながら健康ウォーキング
は出来ないものか。仲間同士の絆や健康増進にもつながつてくると思います。この点についてどうお考えか。

待機児童の現状と 対策 法人保育園 の増設をどのように に考えていますか！

待機児童の現状と
対策 法人保育園
の増設をどのように
考えてますか！

ならないと考えております。子育て支援についてであります、現在福祉課において、次世代支援行動計画に基づき、子育て支援に取り組んでいる所です。施設関係で、保育所や子育て支援センター、集いの広場、児童館を運営し、児童の保育や子育て中の保護者の相談や情報交換の場を提供し、病後児保育事業を平成二十二年度から、ファミリーサポートセンター事業を平成二十四年度から、家庭保育事業を平成二十四年十月から、待機児童世帯への助成事業を平成二十四年度から実施し、児童の病気や急な用事などで子供を預けることができ、安心して子育てできる支援に取り組んでいる所です。



田中 直子 議員

二学期制導入の現状、見直しが必要では

田中議員 ①これまでの二学期制のメリット、デメリット②教員の負担軽減、負担増は変っているのか。③総括内容を伺います。



与那原小学校の授業風景

こども医療費無料化通院の拡大を

田中議員 通院が今は三歳まで、一年ずつでも、引き上げができるのか。

辺土名健康保険課長 一つの年齢に対して約七五〇万円ぐらい財政負担が出ます。すべて町単位事業となり、ふやすことにつきましては財政とも調整しなければいけないと思つております。

田中議員 与那原町の財政は負担が厳しい、沖縄県単独補助事業ということで県に伺つて引き上げるということで、県に働きかけて通院の年齢引き上げをぜひ実現に向けて要請していただきたい。

當間教育指導主事 ①二学期制のメリットとしては、教師にとつても児童生徒にとっても、全体的にゆとりとつても、ある年間行事計画をすることができる。デメリット

課題としては学期の途中に夏休み、冬休みなど長期休業が入つたり、それから入るために学習指導の連続性が断たれてしまうことで、ほしい意見が多々あります。どのようにお考えですか。

田中議員 保護者の皆さんからは以前の三学期制のほうがメリットは大きいといいます。なぜかといふと、このあり方、子供達にとつて総括の場として、各市町村に任された二学期制導入のあり方、子供達にとつて

伊集福祉課長 ③建築基準法上の問題があり困難です。その他の質問

とから、三学期制に戻していくことを、決めていただきました。いことを要望します。

すぐ、子供自身も苦手な学科を頑張ることができるようになります。以前の三学期制のほうが多いという声も聞いています。保護者への評価の伝え方に関しては、学校も課題としてクリアする方法を検討したいと。

田中議員 二学期制がスタートして今年で八年目になります。その間保護者のアンケート調査されましたか。

諸見里教育長 必要であればアンケート調査も実施したい。各学校にて総括ヒアリング等を実施したいと思っております。

照屋総務課長 ①早目の設置を要望していきたい。②遅くとも今年度中にはガードレールの設置を考えたい、手すりは新年度の可能性もある。

査に基づいて今後の二学期制導入の継続、あるいは三学期制の対応を図っていくのかを、決めていただきたいたいことを要望します。

安全対策を早急に

①板良敷沿岸から国道三三一号へ県営

②大見武から浜田へ下る坂道、通学路にガードレールと手すりの設置を。

③福祉センターに工レベーターが設置できないか。

火葬場建設について



我謝 孟範 議員

我謝議員 火葬場建設の進捗と予算削減見直しはどうなっているか。



浦添市のいなんせ斎苑

青田住民課長 地権者との用地契約と造成工事契約が組合議会で議決され、今年度造成工事、次年度に建築、電気設備、機械設備、火葬炉設備、駐車場整備を行い、平成二十六年度三月に一部供用開始を予定している。予算の見直しについては事業費の圧縮を念頭に置き、さらなる精査に努めている。

我謝議員 火葬場建設の進捗と予算削減見直しはどうなっているか。

福地副町長 今運営している豊見城火葬場は五炉設置され、四基稼働し、一基は予備となっている。人口統計上今後はどうしても六炉必要がある。

我謝議員 二〇一五年見直しとなっているが、どう変化するか。

辺士名健康保険課長 主な内容として三点ある。(一) 平成二十二年度から二十五年度まで暫定措置である市町村国保の財政基盤強化策共同事業を恒久化すること。

(二) 財政運営の都道府県単位の共同事業について、平成二七年度から事業対象をすべての医療費に拡大すること。(三) 都道府県調整交付金の割合が七%から九%になり、それに伴い定率国庫負担金を三十四%から三十二%へ改定で今年の四月一日施行している。

我謝議員 経費がかからない様努力せよ、が議会の総意である。炉の数でも那覇浦添のいなんせが人口約二倍で六基で十年間運営している。最近、炉を休ませるために二基設置したが、稼働するのは六基である。いなせを参考にすれば、四基で可能であり節減すべきだ。

我謝議員 宜野湾、西原も火葬場の設置を予定している。その点を述べておく。

我謝議員 宜野湾、西原も火葬場の設置を予定している。その点を述べておく。

辺士名健康保険課長 現在被保険者と保険者の割合は五〇・五〇で、今後どう変化していくか未定である。

我謝議員 被保険者にどう影響するか。

司令の三名が上がっている。

そのわけとして綱曳実行委員長名で直接自衛隊に対し、要請文が出されているからである。いつから行なわれて

いるか。又、参加している隊員は公務なのか。

ある。伝統ある与那原大綱曳祭りを前進させるためには町民一致の環境であつてこそである。

た。

照屋総務課長 パチンコ店
②負担金、補助金の見直し
が予算に反映出来ないか。

城間まちづくり課長 整備
要請は何度も行っているが
実現に至っていない状況で
あり、抜本的な改良は早期
に難しいとしても、ガード
レール等の安全対策について
は、引き続き要請をして
いきたい。

平成二十五年度 予算編成方針について



①上与那原から与那覇に抜ける道路、道幅が狭く、車の転落事故等があり、早めに整備要請が出来ないか。
②パチンコ店側からの優先通行を間違えて、事故や事故になりそうなことが、何度も起きており、与那原署やパチンコ店に何か対策は要請出来ないか。

城間まちづくり課長 整備



道路整備と交差点 の状況について

古堅町長 道路整備については、南城市長、南風原町長と話し合いをして早めに整備するよう再度申し入れをしていきたい。

古堅町長 道路整備については、南城市長、南風原町長と話し合いをして早めに整備するよう再度申し入れをしていきたい。

側の道路が私道のため、信号機の設置はできないが注意喚起を促すようガードマシンの常時設置等、パチンコ店と協議を進めていきたい。

①一括交付金事業を活用し成果を上げるために新たな課題が予算に反映出来ないか。
②負担金、補助金の見直し



城間まちづくり課長 整備
要請は何度も行っているが実現に至っていない状況であり、抜本的な改良は早期に難しいとしても、ガードレール等の安全対策については、引き続き要請をしていきたい。

城間まちづくり課長 整備
要請は何度も行っているが実現に至っていない状況であり、抜本的な改良は早期に難しいとしても、ガードレール等の安全対策については、引き続き要請をしていきたい。

与那古浜公園前の 植樹枠の活用について

城間議員 中長期的なまちづくりに活かす新たな産業を興し、雇用の拡大に結びつけるような事業まで取り組んでいくためにも、今

は補助金審査委員会を開催し引き続き審査を進めいく予定となっております。

新垣企画財政課長 新たなるための検討を、副町長をしていきたい。

次年度の負担金等についてボート体制を組むことになります。ただ今後については、いろいろな問題や、不都合があれば年度途中からでも、組織

は再編成をしたいと考えております。

福地副町長 企画財政課のほうで統括し、全体を一つのチームと考えております。

城間議員 中長期的なまちづくりに活かす新たな産業を興し、雇用の拡大に結びつけるような事業まで取り組んでいくためにも、今

は補助金審査委員会を開催し引き続き審査を進めいく予定となっております。

次年度の取り組みは、体制では少し不十分なのかと、予算面は大変だと思うが、専門の課はどうしても必要ではないか。

新垣企画財政課長 新たな課、専門チームを立ち上げるための検討を、副町長をしていきたい。

投票率向上の 対策について

投票した住民に五百円相当の町内で使える商品券の配布ができないか。



照屋総務課長 公費を投入するということになりますので、選挙管理委員会でしっかりと議論をしていきたい。

城間議員 地域商品券といふことで地域の活性化にもつながるし投票率も上がる。

これまで、事例がないので難しいと思うが今後、前向きに検討していただきたい。

私たち与那原町議会議員は、
調査研究の一環として、直
接研修先に足を運び、勉強
してきました。

政務調查研修報生

パークゴルフ場の今後のあり方に関して、大いに参考になりました。

仲里司、田中直子、当真聰、
識名盛紀、比嘉徳雄、城間
盛光、喜屋武一彦、上原晃

平成二十四年八月二十二日
日(う)二十三日(にう)にうるま市、
本部町、国頭村へ政務調査
研修に行きました。

うるま市では、一九九七年からミーバイの養殖をスタートし、順調に生産を伸ばしており、現在では国内外へ販路を拡大するまでになっています。また、マグロ養殖場では沖縄の温暖な気候を利用し、一年を通して出荷をしており、どちらも成功しています。国頭村ではパークゴルフ場の研修を行い、与那原町でも今年四月から供用開始予定である。



ミーバイ養殖の様子



愛媛県伊予市
双海町

平成二十四年十一月二十六日
二十八日の日程で愛媛県
伊予市双海町へ政務調査研
修に行きました。

双海町は「夕日」をキーワードにした施設や特産品が有名であります。夕日を見に地元の人や観光客もたくさん訪れるとのことでし

与那原町は沖縄本島の東海岸に位置しております。双海町が「夕日」であるの
で、与那原町は東からあがる「朝日」をコンセプトにしたまちづくりが出来ない
かなど、与那原町の町おこしについて今後も調査研究していきます。

城間盛光、田中直子、山口
修、上江洲安昌、我謝孟範、
上原晃、津波古国明、識名
盛紀

宮古島市



昇る夕日でまちづくり

なつており、教師と全生徒がタブレットを活用し、より充実した授業を受けていました。また、宮古島市では活性化の一環として「笑顔カレンダー宮古島」を作成しています。これは被災地支援がきっかけであり、一日ごとに住民の笑顔の写真を掲載しています。とて

もユニークなカレンダーで、本町でも取り組むことが出来ないか検討していきたいです。

参加者
仲里司、当真聰、比嘉徳雄、
喜屋武一彦

平成二十五年一月二十二日

市へ政務調査研修に行きました。

下地中学校ではＩＣＴ機器を活用しての教育をおこ



下地中学校の授業風景

平成25年3月15日

よなばるちょう議会だより

第97号 16

広報委員活動を振り返りて

委員長 識名盛紀

広報委員として四年間議会だよりを「わかりやすく、内容を正確に」を基本に、各議員の一般質問を、広報委員の皆さんと長時間にわたり一字一句チェックしながら編集作業を行なつて参りました。町民の皆様方に

は議員個人の熱心な活動が紙面を通してご理解頂けたかと思います。各議員にはなれない原稿要約、広報委員事務局職員の御協力で、責任を果たす事ができました。心より御礼申し上げます。

副委員長 山口修

議会だよりの編集作業は貴重な経験であると思います。分かりやすい広報誌を目指してきましたが、まだ改良する課題は沢山あります。

町広報誌と重複するもの等は削除しても良いのではと

委員 田中直子

平成二十一年より年四回

発行される議会だよりの委員として四年間、六人のメンバーよりと楽しく広報委員研修や交流会等、頑張つてきました。

委員 当真聰

第十六期町議会議員としての予算、決算、議案等に対する議決を町民にわかりやすく伝え、各議員の一般質

問についての内容を正確に限られた紙面の範囲で掲載することが求められます。

これからも皆様の、ご愛読よろしくお願い致します。

委員 上原晃
委員 津波古国明

議会だよりを読む事で、町民の皆様より選任を賜り、議員として活動させていたまき心より感謝申し上げます。その中で一般質問をはじめ議会の活動や町の動き等この議会だよりの中

で発信してまいりました。四年間にわたり諸先輩方の指導の中、私なりに町民の皆さまに親しまれるよう努めました。

- ◆議会基本条例の作成
- ◆議会報告会
- ◆県民大会等の諸決議
- ◆議事堂等の年末一斉清掃
- ◆東日本大震災復興支援チャリティーカラオケ大会



この四年間、毎年の委員研修そして金武町議会への議会だよりの視察研修を含め、町民が読み易く親しみ易い議会だよりの紙面づくりに

まで議会に関心をもち目を通していました。町民の皆さまにお礼申し上げます、ありがとうございました。

平成二四年十一月二一日に那覇市にある自治会館にて、「広報から『議会』が見える」をテーマに広報委員研修が行われました。

本町議会、議員の活動報告など、その他多数に渡り、次回号からは各委員もこれをどう伝えていくのか

議員の役割がそこにあるのではないか。次回号からは各委員もこれをどう伝えていくのか

広報誌の役割がそこにあるのではないか。次回号からは各委員もこれをどう伝えていくのか

広報誌の役割がそこにあるのではないか。次回号からは各委員もこれをどう伝えていくのか

議員一同頑張って参りましたがいかがだったでしょう。次回号からは各委員もこれをどう伝えていくのか